

令和4年度
第2回豊後大野市地域公共交通会議
豊後大野市地域公共交通活性化協議会 議事要旨

日時：令和4年10月21日（金） 10：00～
場所：豊後大野市役所 2F 中央公民館 視聴覚室



1. 開会

事務局：ただいまより、令和4年度「第2回豊後大野市地域公共交通会議及び豊後大野市地域公共交通活性化協議会」を同時開始いたします。（資料確認）

15名参加（欠席者は全員委任状）ということで、会議は成立しております。

2. 会長あいさつ

会長：本日は、ご多用のところ、本会議にご出席いただきありがとうございます。

本日の会議では、報告事項2点、議題が3つございます。

それぞれのお立場から忌憚のないご意見を頂戴し、本会議が円滑かつ効果的に推進されますよう、改めまして、皆様にご理解とご協力をお願い申し上げます。簡単ではございますが、開会に当たってのご挨拶とさせていただきます。本日は、最後までよろしく願いいたします。

3. 報告事項

（1）コミュニティバス・あいのりタクシーの運行状況について

事務局：第1号報告について説明（省略）

会 長：資料について質問・意見などありましたらよろしく申し上げます。

辻 委員：P1、P5の利用状況で、令和元年から令和2年にかけて新型コロナウイルスの影響で利用が減少していますが、おでかけ回数が減ったのか、それとも利用者数自体が減ったのか、分析されていますか。またあいのりタクシーが今年度3%増加したのは、新たな利用者を獲得できたことによるのか、新規顧客であれば、その属性はどういう方なのか、分かる範囲で結構ですので、教えていただければ、と思います。

事 務 局：高齢化と人口減少により利用者数が減少したのでは、と推測しています。あいのりは地域の方から紹介されて、新たな利用者が少数ではありますが、増えてきていることが反映されたものと考えています。

辻 委員：その新規の方の属性はわかりますか。

事 務 局：新規の方は実際の所はあまり多くはいません。ほとんどはこれまでの方が継続して利用している状況ですが、地域の声掛けなどで新たに利用されている方は一部ですが存在します。新たな利用者があまり増えず、一方、既存の利用者は年齢が上がり、平均年齢が80歳くらいになっている状況です。加齢とともに外出頻度が減少し、それが利用減につながっている側面もあります。また、高齢者でも運転免許を持たれている方が増えてきており、それらの方がなかなか公共交通に転換していただけない、というのが現状かと思っています。

(2) コミュニティバス実証実験について

事 務 局：第2号報告（大野犬飼線の廃止）について説明（省略）

会 長：資料について質問・意見などありましたらよろしく申し上げます。

会 長：特にないようですので、次の議題に移ります。

4. 議題

(1) コミュニティバスの運行内容の変更（案）について

事 務 局：第1号議案（緒方支所へのコミバス乗入れ）について説明（省略）

会 長：資料について質問・意見などありましたらよろしく申し上げます。

会 長：特にないようですので、承認いただける方は拍手を以って承認いただきたい。

一 同：拍手（承認）

(2) 路線バスの運行内容の変更（案）について

事 務 局：第2号議案（緒方支所への路線バス乗入れ）について説明（省略）

会 長：資料について質問・意見などありましたらよろしく申し上げます。

会 長：特にないようですので、承認いただける方は拍手を以って承認いただきたい。

一 同：拍手（承認）

(3) 豊後大野市公共交通利便増進実施計画について

事務局：第3号議案について説明（省略）

辻委員：感想です。官学連携の事業について、非常に面白そうな取組みだと感じました。他地域の取組みでは主語が交通であることが多いですが、ここでは移動販売や郵便局など、目的中心の実験をされようとしているところがとても良いと思います。ぜひ実験の結果もまた報告いただければ、と思います。

本田委員：交通だけではなく地域の拠点づくりの検討をされており、国交省では現在、他分野との連携による共創をキーワードに進めており、「共に創る公共交通」ということで非常に良い取組みであると思います。1点修正をお願いしたいところがありまして、資料P13、上から2つ目のフィーダー補助の部分、1片道あたり2名以上と書かれていますが、1回つまり1往復あたり2名が正しいです。すなわち、1片道あたりでは1名となりますのでよろしくお願いします。

会長：医療分野について、現状はどうなっておりますでしょうか。

事務局：県と医師会で調整中と聞いております。医療も入るのであれば入れていきたいと思えます。共創をできると移動の形も変わってくると考えています。

会長：今回は、利便増進の進め方についての協議をさせていただきました。進め方に異論がなければ拍手を以って承認いただきたい。

一同：拍手（承認）

5. その他

事務局：プレミアム付きタクシー券を2000セット販売しました。今年度は8月13日から販売し、ほぼ1か月で完売しました。商工会も各商品券事業を行っていますが、こちらでもタクシーが利用できることから追加販売はしないものとさせていただきます。使いそびれが無いように告知をしていきたいと考えています。

井下委員：ななつ星がちょうど豊肥本線を運行しており、今朝方豊後竹田駅を出発しました。豊後大野市にもいろいろ協力いただき、ありがとうございました。

矢野委員：ななつ星が来るということで、朝地の方では、地元の風景や文化などを紹介するビデオを投影するなど、今後機会があればまちづくり協議会も協力させていただきたいと考えています。

会長：豊後大野市のマイナンバー申請件数ですが、残念ながら大分県内で最下位争いをしている状況です。3名以上の申請があれば、市から出張で登録に伺うことも可能ですので、是非協力していただければ、と思います。

6. 閉会

事務局：本日の協議会を終了させていただきます。ありがとうございました。

令和4年度 第2回 豊後大野市地域公共交通会議
豊後大野市地域公共交通活性化協議会 委員出席者名簿

(以下敬称略、順不同)

	氏名	所属等	出欠	代理出席者	
				職名	氏名
委員	清水 豊	行政機関(市) 豊後大野市副市長	○		
委員	赤星 成實	住民代表 豊後大野市自治会連合会 会長	○		
委員	矢野 源平	豊後大野市コミュニティバス関係者 豊後大野市コミュニティバス運営協議会 会長	○		
委員	麻生 春彦	地元経済団体 豊後大野市商工会 副会長	欠		
委員	田崎 真佐恵	行政機関(県) 大分県豊肥振興局地域創生部長	○		
委員	六角 浩司	行政機関(県) 大分県豊後大野土木事務所長	代	企画調整課長	玉田 慎也
委員	立川 正周	行政機関(警察) 大分県豊後大野警察署交通課長	○		
委員	篠原 基樹	鉄道事業者 JR九州(株) 大分鉄道事業部 営業運輸課長	代	担当課長	井下 普喜
委員	脇 紀昭	一般旅客自動車運送事業者(組織する団体) (一社)大分県バス協会専務理事	○		
委員	漢 二美	一般旅客自動車運送事業者(組織する団体) (一社)大分県タクシー協会 会長	欠		
委員	中山 勝宏	一般旅客自動車運送事業者 大野竹田バス(株)代表取締役社長	○		
委員	日坂 泰弘	一般旅客自動車運送事業者 豊後大野市タクシー協会 会長	○		
委員	赤嶺 勝己	運転手が組織する団体 大野竹田バス乗務員代表	欠		
委員	渡海 一成	運転手が組織する団体 豊後大野市タクシー協会乗務員代表	欠		
委員	大井 尚司	学識経験者 大分大学経済学部門教授	欠		
委員	本田 勝司	九州運輸局大分運輸支局 首席運輸企画専門官(企画調整担当)	○		
委員	辻 美貴善	九州運輸局大分運輸支局 首席運輸企画専門官(輸送・監査担当)	○		
委員	河室 晃明	行政機関(市) 公共交通担当 豊後大野市まちづくり推進課長	代	課長補佐兼芸術 振興係長	清水 康士
委員	佐藤 浩	行政機関(市) 福祉有償運送担当 豊後大野市社会福祉課長	代	課長補佐兼生活 保護係長	志藤 聡
委員	高畑 悦信	行政機関(市) 高齢者福祉担当 豊後大野市高齢者福祉課長	代	課長補佐兼介護 保険係長	関谷 隆一
委員	後藤 泰二	行政機関(市) 市道管理者 豊後大野市建設課長	代	課長補佐兼道路 保全係長	伊井 信昭
委員	中城 美加	行政機関(市) スクールバス担当 豊後大野市学校教育課長	代	学校教育係兼人 権教育係長	三浦 寛史

事務局	古庄 英之	豊後大野市まちづくり推進課地域振興係長	○		
事務局	進司 裕治	豊後大野市まちづくり推進課地域振興係副主幹	○		